

氏名	菊池 宏	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	公衆衛生看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2024年 埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士前期課程修了				
経歴	2024年 埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教				
所属学会（役職）	日本公衆衛生学会、日本公衆衛生看護学会、日本地域看護学会、日本ヘルスプロモーション学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2024年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作(著書及びその他の著作物)							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数		著者、編者名	発行等年月
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	中学校の体育的部活動に着目した障害事例の検討 - 学校等事故事例検索データベースを用いた分析 -	共著	あり		子ども教職研究8巻 P3-9	○関美雪, 上原美子, 佐藤玲子, 石崎順子, 柴田亜希, 伊草綾香, 丹野祐美, 黒澤恭子, 菊池宏	2025.3
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	小学校担任教諭のワーク・エンゲイジメントとジョブ・クラフティングとの関連	共同	第21回日本ヘルスプロモーション学会・第13回日本産業看護学会 合同学術大会／集会		○菊池宏, 上原美子, 関美雪, 石崎順子		2024.11
2	小学校担任教諭のワーク・エンゲイジメントと仕事時間との関連	共同	第13回日本公衆衛生看護学会学術集会		○菊池宏, 上原美子, 関美雪, 石崎順子		2025.1
3	保健師として就業している卒業生のネットワーク構築をめざしたキャリア支援の実践	共同	第13回日本公衆衛生看護学会学術集会		○柴田亜希, 菊池宏, 丹野祐美, 伊草綾香, 黒澤恭子, 関美雪, 石崎順子, 服部真理子		2025.1
4	中学校の体育的部活動に着目した障害事例の検討 - 学校等事故事例検索データベースを用いた分析 -	共同	第13回日本公衆衛生看護学会学術集会		○関美雪, 上原美子, 柴田亜希, 石崎順子, 伊草綾香, 丹野祐美, 黒澤恭子, 菊池宏		2025.1
5	小児慢性特定疾病児童等のきょうだい児支援を目的とした取組み ～ 学生ボランティアの活動等から新たな事業展開へ ～	共同	第26回埼玉県健康福祉研究発表会		○西尾祐希, 浅香真由実, 相塚美佳, 鈴木洋子, 山越陽子, 青木龍哉, 原繁, 菊池宏, 柴田亜希		2025.1
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）		発表等年月
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名			研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	該当なし						

3. 教育業績				
(1) 講義				
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護展開論Ⅰ		1	母子保健におけるハイリスクアプローチとして、子ども虐待での看護職の役割について、虐待の基本知識とともに、虐待対応の実際を学ぶことができるよう模擬事例を用いた講義を実施した。
2	学校保健		1	学校保健行政について、基本知識を確認するとともに、地域における養護教諭が行う連携として、児童虐待の模擬事例を用いたグループ演習を用い、連携の実際を学ぶことができるよう工夫した。
(2) 演習				
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	地区診断論		9	公衆衛生看護学実習につなげるため、地域における健康課題を抽出できるようアセスメントを中心に支援を行った。
2	公衆衛生看護技術Ⅱ		8	抽出した健康課題から、健康教育を実際に展開できるよう、その目的、実施、評価の一連のサイクルを意識した支援を行った。
3	地域看護学Ⅲ		9	地域看護学実習につなげることができるよう、事例演習において、看護展開の一連の流れへの理解を深める支援を行った。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	公衆衛生看護学実習		2024.6	市町村保健センター実習で、母子保健分野における健診、訪問など事業の一連の流れを理解できるよう支援を行った。
2	地域看護学実習		2024.10～2024.12	訪問看護ST実習で、在宅療養者の看護展開の指導を行い、地域における看護職の役割への理解を深める支援を行った。
3	養護実習Ⅰ		2024.9	養護実習事前指導で、科目責任者の運営の補助を行った。
4	総合実習		2024.7	地域の健康課題の抽出から、その具体的解決策を導出する過程への理解を深める支援を行った。
5	IPW実習		2024.8	教員ファシリテータとして、専門分野が異なる学生が実際の事例を用いた多職種連携や、チーム形成への理解を深める支援を行った。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文		主指導	副指導
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	オープンカレッジ講座 卒業生保健師勉強会	埼玉県立大学	テーマ：「みんなで考えよう児童虐待」 児童虐待の基本知識を確認しながら、事例検討を用い、現場の保健師が活用できる実践的な講演を行った。	2024.7
2	令和6年度母子保健連絡会議	越谷市こども家庭センター	テーマ：「特定妊婦の現状と支援について」 最新の動向を踏まえ、事例検討を用いた演習形式を活用し、特定妊婦への理解を深める講演を行った。	2024.10
3	オープンカレッジ講座 卒業生保健師勉強会	埼玉県立大学	卒業生保健師にとって実践的な内容の講座になるよう、講演者との調整、講座準備、運営、司会などを行った、 ・「リエイブルメント～本人が決める目標と意欲を引き出す動機づけ面談～」(2024年10月) ・「学校と教師の特別支援教育の実践に学ぶ発達支援の観点」(2025年3月)	2024.10 2025.3

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	越谷市保健所 HIV・性感染症啓発事業	事業に参加する学生ボランティアの支援を行った。	2024.7-2025.2
2	地域貢献活動	越谷市保健所 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業	きょうだい児への遊びボランティアに参加する学生支援を行った。	2024.9
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	大学広報活動	オープンキャンパス（地域看護学領域）		2024.6,2024.8
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	優秀演題賞	第21回日本ヘルスプロモーション学会		2024.12
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			